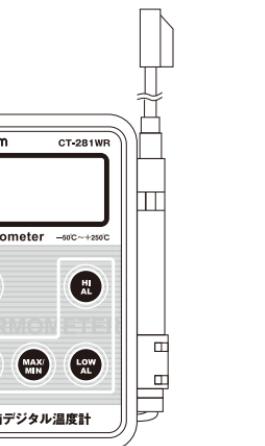


保証書	
株式会社 カスタム	
印ス会	
保証規定	
本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。	
1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。	
2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。	
3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。	
a 不適な取扱い、使用による故障	
b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障	
c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障	
d その他当社の責任とみなされない故障	
型番	CT-281WR
シリアルNo.	
保証期間 年 月 日より1か年	
お客様	お名前 様 ご住所 電話番号
販売店	住所・店名
販売店様へ お手数でも必ずご記入のお客様へお渡しください。	

CUSTOM

防滴デジタル温度計 CT-281WR



取扱説明書

この度は当社の防滴デジタル温度計をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

安全にご使用いただくために

本温度計を安全に、末永くご使用いただくために、以下の事項をお守りください。

本文内の△危険は、使用者が感電事故等を起こす可能性を避けるための記号です。また、△警告は、本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用頂くための記号です。

△危険

感電事故防止のため、電圧が印加されている裸線または回路上の部品等の温度測定には本器を使用しないでください。

△危険

損傷や火災事故防止のため、電子レンジなど、マイクロ波過熱炉での温度測定は絶対に行わないでください。

△危険

電池は、幼児の手の届かない場所で交換、保管してください。万が一、飲み込んだらあいには直ちに医師に相談してください。

また、使用済の電池は直ちに破棄してください。電池が過熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないでください。

備考

冬季間の屋外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなることがあります。暖房機具などの周辺での使用は本体のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

△警告

直射日光のある場所でのご使用、下記の車内での放置はやめてください。極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意してください。

センサコードの使用について

△警告

センサの故障（断線）の原因になりますので、コードを強く引っ張ったり、コードの上に重い物を置かないでください。コード収納部にコードを収納する際、コードを折ったり、断線させない様に注意してください。

センサについて

△危険

冷凍した食肉など、堅い固体物の測定の時、無理にセンサを差し込んだり、余分な力をかけないでください。センサが曲がったり、折れて怪我をしないように注意してください。

センサのステンレス部先端は、固体物に差し込んで測定するために尖っています。使用しないときは、必ず付属のキャップをはめて保存してください。

△警告

センサを測定対象物に刺した状態で高温を長時間にわたって測定したとき、センサ先端の感温部の周囲が熱くなることがありますので、注意してください。

防水について

△警告

本器は防水構造なので濡れた手で使用することは出来ますが、完全防水ではないので水に浸さないでください。
故障の原因となります。

メンテナンス

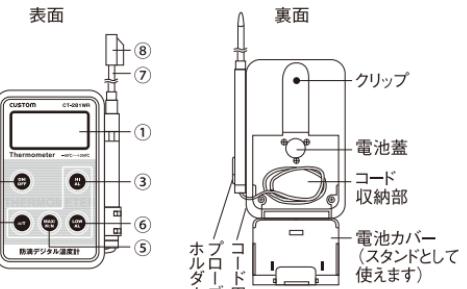
△警告

不具合が生じたときは、弊社・または弊社代理店に修理を依頼してください。本器を分解することは、絶対にやめてください。精度の保証ができなくなります。

電池の交換のとき、濡れた手で本体内部をさわらないでください。付着した汚れは、乾いた柔らかい布、または中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いてください。絞り方が不完全な布は使わないでください。

アルコールやシンナ、ベンジンなどの揮発性溶液は、絶対に使用しないでください。

2.各部の名称と説明



①表示部

測定された温度の値を表示します。表示部には温度の値のほか、単位表示がされます。

②電源スイッチ(ON/OFF)

電源を入・切するためのスイッチです。

③Hi(上限値)アラーム設定ボタン(HI AL)

上限値のアラーム(警報)の設定に使用するボタンです。

④データホールドスイッチ(H/T)

温度の値を一時固定するためのスイッチです。スイッチを押すことにより温度の値がホールドされ、再度押すとホールドが解除されます。

データホールド機能が作動しているときは、データが固定され表示部の“HOLD”マークが点滅します。

⑤MAX(最大値)/MIN(最小値)メモリー呼出しスイッチ(MAX/MIN)

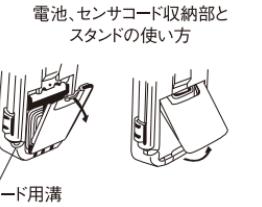
本器は電源をONした時からの最大/最小温度を自動的にメモリーします。このスイッチを1回押すとMIN(最小値)を表示し、もう1回押すとMAX(最大値)を表示します。尚、一度電源を切るとメモリーはクリアされます。

⑥Low(下限値)アラーム設定ボタン(LOW AL)

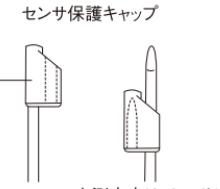
下限値のアラーム(警報)の設定に使用するボタンです。

⑦センサプローブ

温度を測定するためのセンサです。



電池、センサコード収納部と
スタンドの使い方



センサ保護キャップ

↑測定中は、センサにはさむことができます。

⑧ 保護キャップ

センサの先端部を保護するキャップです。測定するときはキャップを外して使用してください。使用しないときは、センサの保護および安全のためキャップをした状態で保存してください。

3.仕様

センサタイプ	サーミスタ
プローブ	φ4.5×103mm、SUS304、コード長55cm
測定範囲	-50°C～+250°C
分解能	0.1°C (-19.9°C～+199.9°C)、1°C (左記以外) ±1°C (-10°C～+100°C)
測定精度	±2°C (-30°C～-10°C、+100°C～+200°C) ±3°C (+200°C～+250°C)
サンプリング	1回／秒
使用温湿度	0°C～+50°C、80%RH以下(但し結露のないこと)
保存温湿度	-20°C～+60°C、70%RH以下(但し結露のないこと)
電 源	LR-44 (1.5V) ボタン電池1個
電池寿命	約1年
寸法・重量	W85×H118×D32mm、約122g
付属品	プローブキャップ、取扱説明書

※本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

4.バーンアウト表示

表示可能範囲を越えると、表示部に"---"の表示がされます。このときはオーバーレンジですから、表示可能な測定環境で測定を行ってください。
また、センサプローブが断線したときも同様の表示がされます。

5.温度アラーム設定の方法

温度アラームは、ある温度値をあらかじめ設定しておいて、測定対象が設定値に達したときにアラームブザーでそれを知らせる機能です。

室内の空調や、冷凍・冷蔵庫内の温度、水槽内の温度、食品温度など、幅広く温度管理用として使えます。

5-1上限値温度の設定

- ① "HI AL"スイッチを約2秒間押します。表示部が"-50°C^{AL}"と表示され、アラーム設定モードであることを知らせます。
- ② "HI AL"スイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1°Cずつ上がります。またボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ③ 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- ④ 設定終了後、3秒程度経過すると表示部は現在の温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ⑤ 温度測定モードのとき、表示部左側"HI"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

5-2下限値温度の設定

- ① "LOW AL"スイッチを約2秒間押します。表示部が"-50°C^{AL}"と表示され、アラーム設定モードであることを知らせます。
- ② "LOW AL"スイッチを押して設定したい温度を表示させます。表示は1°Cずつ上がります。またボタンを押し続けることにより、早送りができます。
- ③ 設定したい温度が表示されたら、スイッチを離します。
- ④ 設定終了後、3秒程度経過すると表示部は現在温度の表示に変わり、温度測定モードになります。
- ⑤ 温度測定モードのとき、表示部左側"LOW"表示が点灯し、アラームモードが作動中であることを示します。

アラームは1°Cごとに設定します。したがって小数点以下の表示はされません。
設定がされていないときは、"-50°C^{AL}"表示になります。
尚、1度电源を切ると設定はクリアされます。

5-3アラームブザーについて

- ① 設定した温度に達すると約4秒間のアラームブザーが鳴ります。
- ② また、アラームブザーは、以下のような時は鳴動しませんのでご注意ください。

Hiアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より高い時
Lowアラーム設定において、設定したときの現在温度が設定値より低い時

5-4アラーム設定の解除

電源スイッチを一度OFFにすると設定が解除されます。

6.電池の交換

- ① 表示がうすくなったり、アラームブザーの音量が小さくなったり、または誤表示がされたり、"■"が表示されたときは電池が消耗していると考えられますので、新しい電池と交換してください。
使用する電池はLR-44ボタン電池1個です。
- ② 本体裏面の電池カバーを引き上げ、電池蓋のビス3本を外し、電池ケース内の十、一の表示に合わせ、極性を間違えないように正しく装填してください。
- ③ 電池蓋と電池カバーをもとに戻します。

⚠ 危険

電池は幼児の手の届かない場所で交換してください。幼児があやまって飲み込んだりすると非常に危険です。また、電池の保管にも最大の注意をはらってください。

万が一、幼児があやまって電池を飲み込んだばあいは、直ちに医師に相談してください。また、使用済みの電池は直ちに破棄してください。

電池を加熱すると破裂する恐れがあります。絶対に火の中に入れないでください。

⚠ 警告

電池を交換すると、設定したアラーム値が消去されますので、再度設定しなおしてください。

7.ご注意とおねがい

- ① センサコードを強く引っぱらないでください。故障の原因になることがあります。
- ② 本体は、防水構造ではありません。水中に浸して使用しないでください。故障の原因となります。
- ③ 激しい振動や衝撃の発生しやすい場所、直射日光、湿気のあるところでは使用しないでください。
- ④ 本体の汚れは、中性洗剤をふきませた布で拭きとてください。シンナー、アルコール、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
- ⑤ 液体、固体物などを測定したあとは、センサ部の汚れをきれいに拭きとつてください。
- ⑥ 長時間ご使用にならないときは、乾電池を取り外して保存してください。
- ⑦ 本製品は、体温測定用ではありません。